

# シンドラーの選択：イプスイッチ

マネージド・ファイル・トランスファーと自動化のソリューションで、  
管理と生産のためのファイル管理が大幅に改善



**Schindler**

## 産業分野:

機械

## 課題:

- 既存のファイル転送プロトコルの置き換え
- スクリプト・ベースのプロセス管理の見直し

## ソリューション:

- WS\_FTP Server
- MOVEit Automation

## 結果:

- 内部および外部ファイル転送のための最先端の安全なソリューションによる完全なコンプライアンス
- 自動化による生産プロセス管理の改善
- 操作信頼性の向上
- 透明性と迅速なレスポンスでワークフローが改善

1874年に設立されたシンドラー・グループは、エレベーター・エスカレーターと関連サービスを提供する、世界でも有数の会社です。シンドラーが提供するエレベーターとエスカレーター、そして動く歩道は、毎日世界中で10億人以上の人々に利用されています。この成功の原動力は、本拠地スイスの4,700人を始め、100カ国以上で働く58,000人を超える同社のスタッフです。スイス本社とスイスの生産施設のほか、ヨーロッパではスロバキアとスペインに製造工場があります。

## 課題:すべてのファイル転送ソリューションのアップグレード

シンドラーでは、再編プロセスの一環として、ヨーロッパのサイトをすべて一つの組織の下に置くことになりました。この決定以来、本社である Ebikon サイトを担当するIT部門は、すべてのサイトのソリューションとプロセスを標準化しようと努力してきました。新しいソリューションは、他のサイトに実装される前に最初に Ebikon に導入されることがよくあります。

モビリティソリューションのメーカーとして、シンドラーは最新のコンピュータ・ベースの生産システムを製造に使用しており、エレベーターやエスカレーターを作るのに必要な数千の部品を機械で粉碎、切断、屈曲、パンチ、または接合します。ITスペシャリストの Rene Blättler 氏は、組織全般のIT部門だけでなく、Ebikon の本社で運用されている生産システムの専門IT部門も担当しています。すべてのサイトを一つの組織で管理するにあたってのスタート時の状況を、氏は次のように説明します。「基本的に、2つの課題がありました。コンプライアンス上の理由から古いファイル転送プロトコル (FTP) を置き換えなければならなかったことと、製造機械が生産のために必要とするCMDとバッチファイルのプロセスを管理するためにより信頼性の高いソリューションが必要だったことです。」

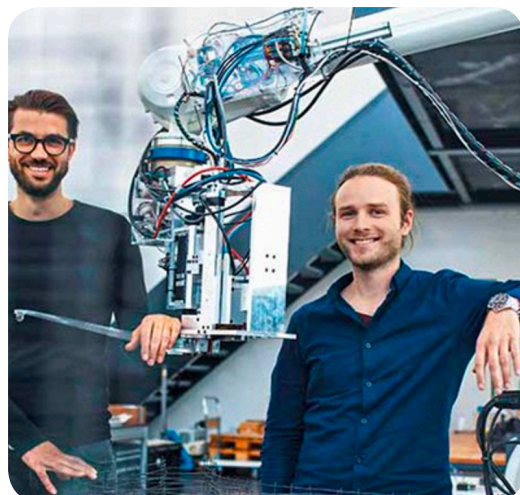
解決策を探していた Blättler 氏とIT部門はイプスイッチのソリューションに興味を持ち、チューリッヒにあるイプスイッチの認定パートナーである QBITS に連絡しました。QBITS は、両方の問題を解決できる2つの適切なソリューションを提案しました。それらは、イプスイッチの MOVEit と WS\_FTP Server でした。

## セキュアでないFTPの置き換えに WS\_FTP Server

新しいセキュリティ・ポリシーは、シンドラーのセキュアでないFTPプロトコルを、緊急に安全なソリューションに置き換える必要があることを意味しました。イプスイッチの WS\_FTP Server は、安全で標準化されたプロトコルを使用して、データ、システム、アプリケーション、グループ、および個人間でのデータの共有と送信を、シンプルで安全な方法で提供します。このソリューションを使えば、ファイルを迅速かつ簡単に転送できるだけでなく、セキュアな転送が可能です。さらに、MOVEit と連携することで、プロセスを自動化することができます。

## 生産プロセスのシンプル化と自動化に MOVEit

WS\_FTP Server を導入する決定はすぐに下されましたが、生産に使われる製造機械の管理に必要なファイル転送をどう改善するかという課題はより複雑でした。それまで、シンドラーではスクリプトに基づくファイル転送プロセスを使用していました。しかし、この方法は非常に信頼性が低く、製造機械は何回も障害を起こし、そのたびに手動で障害を検索しなければならぬ、ということが週単位で発生していました。



シンドラーには、深刻化する前に問題を検出できるよう集中監視する、信頼性の高いシンプルなソリューションが必要でした。その要求項目に対して QBITS が推薦したのもイプスイッチのソリューションでした。イプスイッチのマネージド・ファイル・トランスファー・ソリューションである MOVEit は、ファイル転送の管理をシンプルにし、ファイル、イベント、ユーザー、ポリシー、およびプロセスを完全に可視化します。IT 部門は、MOVEit を使用して、適用されるデータ保護規制に準拠したデータ交換ができ、自動化機能でコスト削減を達成し、同時に社内外のサービス・レベル・アグリーメント (SLA) のコンプライアンスを維持することができます。

QBITS の Daniel Hotz プロジェクト・マネージャーは、両ソリューションについて次のように説明します。「WS\_FTP Server と MOVEit のパッケージは、シンドラーにとって理想的です。コンプライアンスや全社的なセキュリティ・ポリシーを含むすべての要件を満たし、将来的な要件もカバーしています。パッケージを導入してからずっと、MOVEit Automation は、集中化された効率的で積極的な監視と、関連するすべてのファイル転送プロセスの可視性、監査可能なログ情報を提供し続けています。」

## インストールとトレーニング

インストールとトレーニングは2日間にわたって行われました。3台のサーバーが完全に再インストールされました。2台が WS\_FTP Server で FTP-SI によるファイル転送を行い、もう1台は MOVEit Automation で生産ラインのファイル転送を管理します。QBITS は現地で Blättler 氏の IT スタッフを訓練し、プロセス自動化のための最初のタスクを一緒に作成しました。以来、ソリューションは生産ラインで使用されています。すべてのプロセスができる限り統合され、オペレーションの信頼性は著しく向上しました。Blättler 氏は次のようにコメントしています。「スクリプト・ベースの従来のソリューションでは、毎月3~4回の障害が発生して生産に悪影響を及ぼした上、問題を特定するのに多大な労力が必要でした。MOVEit ではシステムが安定しており、問題が発生したときも、集中監視システムのおかげですぐに障害を見つけて修復できます。生産現場の機械技師が気付く前に、データセンターで間違いを発見することさえ、よくあります。」アクティブな電子メール通知機能のおかげで、IT 部門は勤務時間外の生産プロセスの中断もわかります。

イプスイッチの MOVEit と WS\_FTP Server によって、シンドラーは最新のソリューションを入手しました。ファイル共有が会社の管理下で迅速、簡単、安全になり、生産においても大きな改善が得られました。

「MOVEitではシステムが安定しており、問題が発生したときも、集中監視システムのおかげですぐに障害を見つけて修復できます。」

— Rene Blättler, 氏  
ITスペシャリスト、  
Schindler Aufzüge AG

## イプスイッチについて

イプスイッチのIT管理ソフトウェアは、複雑化するIT環境を中断させることなく運用するという重責を担うIT部門に、業務トランザクション、アプリケーション、インフラストラクチャを高い安全性でコントロールするためのツールを提供します。高機能で柔軟性に富み、簡単に試行できる大変使いやすいソフトウェアです。クラウド、仮想環境、ネットワーク環境での途切れないパフォーマンスでIT部門を支援します。世界100カ国以上のネットワーク、アプリケーション、サーバーを監視するために、そしてシステム、パートナー会社、顧客との間のファイル転送のために、世界中の多くのお客様から信頼を得ています。マサチューセッツ州の本社のほか、米国各地、ヨーロッパ、アジア、中南米に拠点があります。詳しくはホームページ、<https://jp.ipswitch.com/> をご覧ください。

無料試用版をお試ください: <https://jp.ipswitch.com/free-trials/>

Ipswitch, Inc.  
15 Wayside Rd, 4th Floor  
Burlington, MA 01803  
(781) 676-5700

Ipswitch EMEA Centre of Excellence  
Office 2B, Citypoint, Prospect Hill,  
Galway, Ireland

Ipswitch Japan 株式会社  
〒106-0047  
東京都港区南麻布4-11-22  
南麻布T&Fビル8階